

# KSKQ

# まほろば会報

NO. 130 2026年1月3日  
 毎月3日発行 定価1部200円  
 編集人 特定非営利活動法人  
 奈良県精神障害者家族会連合会（まほろば会）  
 〒630-8357 奈良県奈良市杉ヶ町20-2  
 更谷アパート1階西  
 TEL 090-9213-2731 FAX 0742-51-5506



## 新年のごあいさつ

2026年1月1日

NPO法人 奈良県精神障害者家族会連合会（まほろば会）

理事長

家族会及び日頃お世話になっている皆様、新年明けましておめでとうございます。まほろば会の活動にご支援、ご協力いただき心からお礼申し上げます。本年も引き続きよろしくお願いいいたします。

昨年は自然崩壊に伴う災害やとどまるうことのない物価高に日々悩まされた年となりました。今年もまだまだ期待をもてない不安定な世の中と思われますが、障害者やその家族が笑顔で過ごせる社会である事を切に願います。

昨年、奈良県は2025年度予算にアウトリーチ創設に向けた準備予算が組まれました。それにより疾病対策課は先進県である岡山県を視察され、8月に岡山県精神保健福祉センター所長と地域支援課課長を講師に招き「奈良県アウトリーチ事業研修会」を開催されました。

2026年度の要望において疾病対策課課から、アウトリーチ事業に保健所、精神保健福祉センターも関わり、

多職種による訪問支援を行える制度の創設を考えているとの回答を頂きました。

支援につながりにくい重度障害者へのニーズに基づく支援が一日も早く届くことを願います。

アウトリーチに続いて、本人の自立に向けた地域移行・地域定着支援事業の推進が重点課題です。

2014年に家族の保護義務は廃止されました。にもかかわらず、家族に依存した支援は解消されず「親亡き後の心配」は続いている。また、奈良県の地域定着支援事業の実施件数は全国で下位にあります。親が元気な内に自立できる支援・地域定着支援が受けられるように、次の支援を行う仮称「自立支援センター」を県として設置してください。

- ・退院時に自立を働きかける支援。
- ・通所型の施設につなぐための支援。
- ・本人が自立を意思表示ができる支援。

いよいよ本格的な話し合いが始まります。今年もよろしくお願い致します。

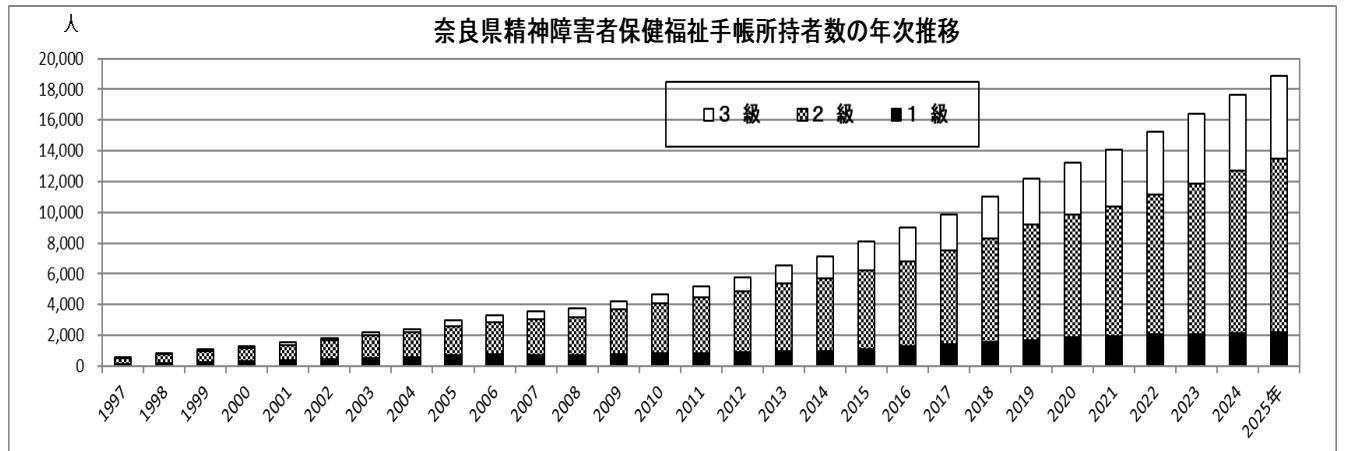
1991年9月3日 第一種郵便物承認 每月1,2,3,5,6,8の日発行

● 奈良県精神保健福祉センターより2025年6月末現在の精神障害者保健福祉手帳所持者数と自立支援医療（精神通院医療）受給者数が発表されました。2014年に精神障害者への医療費助成が開始されて以来手帳所持者が増加、今年度の1～3級合計は18,882人、2015年（8,114人）の2.17倍に、人口比は0.59%から1.48%になりました。（次ページに手帳所持者数の年次推移）

## 奈良県市町村別精神障害者保健福祉手帳所持者数及び自立支援医療（精神通院）受給者数

2025年6月末日現在（単位：人）													
市町村	人口	精神障害者保健福祉手帳					自立支援医療（精神通院）受給者数						
		1級	2級	3級	合計	前年計	社本	社家	国保	後高	生保	合計	前年計
奈良市	345,955	698	3,390	1,533	5,621	5,253	1,434	1,391	2,659	605	1,320	7,409	7,075
大和高田市	59,368	130	752	302	1,184	1,129	253	250	597	112	402	1,614	1,514
大和郡山市	80,150	134	772	370	1,276	1,182	328	333	652	181	188	1,682	1,608
天理市	60,063	75	454	302	831	789	250	269	471	126	140	1,256	1,213
橿原市	117,817	199	975	567	1,741	1,617	506	487	907	224	321	2,445	2,305
桜井市	52,545	83	494	228	805	752	217	203	410	75	199	1,104	1,036
五條市	24,999	52	233	76	361	337	85	95	223	37	66	506	486
御所市	21,821	51	251	87	389	363	72	85	209	39	129	534	522
生駒市	114,008	122	764	367	1,253	1,149	481	422	676	150	148	1,877	1,747
香芝市	76,820	96	512	265	873	802	325	274	471	96	83	1,249	1,181
葛城市	37,040	39	238	149	426	393	105	138	274	43	33	593	550
宇陀市	25,203	54	263	105	422	388	75	88	279	40	46	528	510
山添村	2,847	9	20	10	39	37	7	10	30	9	5	61	59
平群町	17,407	38	146	84	268	245	81	87	137	48	31	384	350
三郷町	22,573	66	256	88	410	388	84	85	193	80	100	542	531
斑鳩町	27,224	41	167	137	345	330	115	110	187	58	53	523	504
安堵町	6,872	16	67	34	117	115	31	29	64	22	14	160	166
川西町	7,704	10	63	29	102	87	25	27	53	15	20	140	125
三宅町	6,039	5	64	29	98	84	23	19	50	11	22	125	115
田原本町	30,571	30	270	126	426	401	139	125	233	46	60	603	554
曾爾村	1,157	5	7	2	14	13	2	4	10	1	6	23	22
御杖村	1,251	2	11	5	18	17	3	4	11	4	3	25	29
高取町	6,097	19	61	20	100	97	21	21	49	5	9	105	102
明日香村	4,700	3	26	10	39	40	13	8	18	4	7	50	57
上牧町	20,546	59	219	94	372	354	83	118	200	66	65	532	489
王寺町	23,548	28	197	103	328	301	97	99	148	66	62	472	438
広陵町	33,803	31	214	105	350	324	109	132	203	43	40	527	473
河合町	16,083	27	127	70	224	206	63	46	142	40	32	323	291
吉野町	5,274	6	41	20	67	59	11	8	50	7	4	80	77
大淀町	15,179	23	134	59	216	205	44	54	105	33	51	287	286
下市町	4,205	8	42	15	65	67	16	17	34	6	6	79	78
黒滝村	533	1	4	1	6	4	1	3	3	—	1	8	6
天川村	1,022	1	14	2	17	18	—	3	8	2	3	16	16
野迫川村	329	1	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—
十津川村	2,609	7	19	4	30	29	5	3	21	3	4	36	38
下北山村	665	1	6	4	11	10	3	1	7	—	2	13	14
上北山村	379	1	2	—	3	3	—	1	1	—	—	2	3
川上村	1,023	1	9	6	16	16	1	4	13	2	4	24	23
東吉野村	1,285	1	13	4	18	16	4	4	7	4	3	22	22
合計	1,276,714	2,173	11,297	5,412	18,882	17,621	5,112	5,057	9,805	2,303	3,682	25,959	24,615

人口は2025年6月1日奈良県推計人口



● 2024年度 精神障害者医療費助成事業（一般・後期高齢、手帳1級・2級対象）

奈良県の補助実績額

市町村名	人口※	精神保健福祉手帳※			件 数	医療費補助所要額		
		1級	2級	合計		一般	後期高齢	確定額
奈良市	347,557	674	3,183	3,857	78,675	110,404,000	12,194,000	122,598,000
大和高田市	59,703	133	714	847	13,696	23,080,000	3,311,000	26,391,000
大和郡山市	80,691	142	710	852	19,675	28,086,000	5,030,000	33,116,000
天理市	60,617	80	429	509	9,923	14,594,000	2,960,000	17,554,000
橿原市	118,311	189	924	1,113	21,757	39,283,000	6,413,000	45,696,000
桜井市	52,903	87	455	542	11,947	18,611,000	1,155,000	19,766,000
五條市	25,436	53	218	271	4,662	10,309,000	1,200,000	11,509,000
御所市	22,202	54	224	278	3,959	8,262,000	1,694,000	9,956,000
生駒市	114,382	127	692	819	20,647	26,095,000	2,800,000	28,895,000
香芝市	77,232	94	471	565	11,929	17,951,000	4,216,000	22,167,000
葛城市	37,234	35	217	252	6,287	10,306,000	913,000	11,219,000
宇陀市	25,623	49	253	302	7,098	10,491,000	1,143,000	11,634,000
山添村	2,913	9	19	28	446	1,415,000	104,000	1,519,000
平群町	17,547	43	125	168	4,244	4,909,000	1,591,000	6,500,000
三郷町	22,665	63	237	300	4,897	7,622,000	3,301,000	10,923,000
斑鳩町	27,398	43	159	202	5,031	7,820,000	669,000	8,489,000
安堵町	6,922	14	68	82	1,367	2,374,000	212,000	2,586,000
川西町	7,703	8	53	61	1,321	2,126,000	215,000	2,341,000
三宅町	6,095	5	58	63	1,493	2,212,000	235,000	2,447,000
田原本町	30,841	31	250	281	6,746	9,137,000	1,147,000	10,284,000
曾爾村	1,170	5	6	11	67	397,000	236,000	633,000
御杖村	1,290	2	11	13	60	634,000	21,000	655,000
高取町	6,203	19	59	78	1,795	3,586,000	344,000	3,930,000
明日香村	4,757	3	27	30	391	1,136,000	303,000	1,439,000
上牧町	20,725	54	208	262	5,052	9,282,000	1,328,000	10,610,000
王寺町	23,607	28	183	211	4,475	6,411,000	1,879,000	8,290,000
広陵町	33,894	32	188	220	5,878	7,627,000	1,916,000	9,543,000
河合町	16,249	23	124	147	3,519	5,764,000	518,000	6,282,000
吉野町	5,427	4	32	36	822	1,402,000	31,000	1,433,000
大淀町	15,457	26	125	151	2,878	5,171,000	883,000	6,054,000
下市町	4,319	8	43	51	1,087	2,476,000	71,000	2,547,000
黒滝村	532	2	2	4	49	313,000	0	313,000
天川村	1,039	1	14	15	244	520,000	65,000	585,000
野迫川村	334	1	0	1	0	0	0	0
十津川村	2,682	10	15	25	372	984,000	66,000	1,050,000
下北山村	685	0	7	7	109	102,000	0	102,000
上北山村	379	0	3	3	50	162,000	0	162,000
川上村	1,041	1	10	11	249	421,000	8,000	429,000
東吉野村	1,329	1	11	12	97	330,000	0	330,000
合計	1,285,094	2,153	10,527	12,680	262,994	401,805,000	58,172,000	459,977,000
2021年度	1,315,350	1,943	8,429	10,372	195,045	332,909,000	49,755,000	382,664,000
2022年度	1,305,981	2,099	9,766	11,865	212,564	349,767,000	52,521,000	402,288,000
2023年度	1,295,681	2,153	10,527	12,680	241,144	377,320,000	58,198,000	435,180,000

※ 人口は、2021年度から2024年度まで、各年度10月1日の推計値。手帳所持者数は 各年度とも6月30日現在

## まほろば会報 12月号 1面記事の修正とお詫び

12月3日に郵送しました会報 1面掲載記事について、編集時に不備がある状態で印刷・発送してしまいました。読者の皆様には修正版を掲載してお詫びします。

## 11月4日 2026年度予算に関する要望について県の回答を受けて協議

出席は、疾病対策課から課長外3名。精神保健福祉センターから次長他1名。まほろば会から西村会長他7名が参加しました。

はじめに、疾病対策課の課長から、各要望に対する回答。続いて、4項の家族教室の開催は、精神保健福祉センターの次長から回答を受けました。回答の概要は次の通りです。

### 1 保健所の相談支援体制の充実について

相談員の増員は難しい。より一層、市町村と連携して精神障害者の相談窓口の充実を図ってまいりたい。

### 2 アウトリーチチームの創設について

視察した岡山県の実践から得られた知見等を参考に来年度予算で実のあるものにしてまいりたい。

家族をはじめ、当事者、支援者の皆さんとの検討を踏まえ、アウトリーチ事業に保健所、精神保健福祉センターも関わり、多職種による訪問支援を行える制度の創設を考えている。

### 3 本人の自立に向けた地域移行・地域定着支援事業の推進について

本人の自立に向けた支援を実施するセンターの創設は大きな課題である。アウトリーチの次の段階として検討してまいりたい。

### 4 奈良県精神保健福祉センターによる

### 家族教室の開催について

市町村での積極的な実施・充実に向けて講師の派遣などにも協力してまいりたい。

### 5 家族相談支援事業の委託費の引き上げについて

今後も相談員の世代交代を見据え新規の相談員養成とともに相談員のスキルアップが図れるよう県としても事業の充実に努めてまいりたい。

### 6 精神疾患の正しい理解ができる教育の実施について

高等学校保健体育の「精神疾患の予防と回復」について、県内の会議や研修、学校訪問で解説・助言を実施している。具体的な事例を取り上げることが有効な方法であることや、生徒への十分な配慮が必要であることを助言し、理解と指導方法の充実を図ってまいりたい。（※教育委員会回答を疾病対策課が代読）

## «回答を受けて、家族から出された質問と意見の概要»

### ◆ センターによる家族教室の開催について

子供が精神疾患と分かったとき、どのような治療が必要なのか。どのように接したらよいのか。どこへ相談に行けばよいのか。藁をもつかむ思いです。家族教室を実施している市町村は限られており、知っている人が居るかもしれないと思う家族もいる。精神保健福祉センターが主催して、県民だよりで周知して開催してもらいたい。引き続き話し合っていくことを求めました。

### ◆ アウトリーチチームの創設について

奈良県のアウトリーチ事業は精神科病院に

委託されるが、対象者を決めるのは保健所の役割。

医療につなぐためには、本人との信頼関係を取り付けることが前提になります。柔軟に動ける体制を考えてほしい。

### ◆ 本人の自立に向けた地域生活支援事業の推進について

本人が自立するためには、第三者の支援が必要です。対人関係をとれず、施設に通所できない当事者もいます。アウトリーチに続いて、本格的な議論をお願いします。

2025年6月

## みんなねっとが「2024年度全国家族ニーズ調査報告書」発行

### 【ニーズ調査の目的は、望む施策を描くこと】

今年8月、みんなねっとから2024年度に実施した「2024年度全国家族ニーズ調査報告書」が各都道府県連に配布されました。

岡田理事長は報告書の「はじめに」で、本調査は、2009年度に実施した全国調査を取りまとめた「7つの提言」に続き、2022年に全国の家族会員から意見を募り作り上げた「みんなねっと提言」の実現に向け、政策提言を行うことを目的にしています。

そして、アンケート調査結果は、精神障害者の多くは障害福祉サービスにつながらずに家族が医療、日常生活、経済等といった様々な負担を背負う中で生活せざるを得ない状況です。このような家族依存の現状を変え、本人も家族も社会の支援を得ながら、それぞれに自立した生活を送れる仕組みを構築していく必要があります。そのためには、本人を支えながら懸命に暮らす家族の生活実態を明らかにし、必要な施策の構築に結びつけることが現状を変えることにつながります。

精神障害者本人と家族の今後に向けた望むべき姿を描くために、本調査結果を通して提言していきたいと言われています。

### 【本調査の特徴 家族会未加入会員 34%】

これまでの調査と大きく異なるのは、家族会未加入者の回答が得られたことである。本調査は、みんなねっとサロンの会員も対象に実施したことから、家族会に入会しているは990名(65.9%)、入会していないが513名(34.1%)と、これまで調査対象とすることが難しかった未入会者の回答を得ることができた。その結果、回答者の平均年齢は、家族会に入会しているが69.5歳で、親が77.7%であるが、入会していないは、親が

46.7%であり、兄弟、配偶者、子供が増加しているため平均年齢は54.6歳と若年化している。

### 【調査結果から見えてきた生活実態と課題】

調査結果から見えてきた家族に依存したケアの実態は、第1回家族福祉ニーズ調査(1985)以来、長年指摘されている。にもかかわらず、問題は見過ごされ、家族が孤軍奮闘し続けている実態が明らかになった。

この間、障害者総合支援法や保護者制度の廃止を含む精神保健福祉法の改正等の法改正がありながらも、家族の抱える困難や負担感には変化がないともいえる。このことから、家族が必要とする資源と既存の社会資源がマッチしていない可能性を指摘したい。

10年間で精神科訪問看護の利用者数が急増したのは、精神障害者が社会資源につながりにくく、社会資源が本人の障害特性にマッチしていないことによると考えられる。

既存の医療福祉サービスは「通所」で提供されるものが多く、デイケアや就労支援等も「集団」で提供されるものが多い。精神障害者は、「環境変化への不安が強い」「慣れるまで時間がかかる」「対人関係が苦手」と言われるが、その特性に合った社会資源が少ない結果が本人や家族の孤立につながっているとも言える。

特に発症間もない時期や病状悪化時の家族の困難が明らかになっており、早期支援や危機介入アプローチの開発と共に、分かちがたい関係に陥っている家族が、本人のケアを社会的ケアに委ねるために必要な支援も併せて整備される必要がある。以上、報告書の特徴部分を抜粋しました。

精神障害者の家族による家族のための電話相談 お気軽に電話ください↙

☎ 0742-51-5506 月・金曜（休日/祝日はなし）午前10:30～午後3:00↙

## ～12月家族会活動短信～

★ひだまり会 12/20 10名 見学1名 生駒市障がい福祉課に地域生活支援拠点事業の「当事者の緊急事態に対する相談と対応」の要望書を提出。市側から「委託先の事業所と協議する」の回答を得て、実現を目指し引き続き働きかけることになりました。医療や支援に繋がっていない当事者のいる家族の苦しみを伺い、みんなの経験を出し合いました。

★さくら会 12/21 5名 「大和郡山市障害者の生活と権利を守る会」の要望に対する市の回答の説明と「さくら会創立30周年記念」の開催催しについての話し合い。令和7年度会計報告。

★天理こころの会 12/20 9名(内当事者2名)が参加。お楽しみ会を開催し、ピザを食べ歌を歌い、参加者一同楽しいひと時でした。

★西和家族会 12/20 6名 まほろば会連絡会の報告と西和7町のくらし部会・障害者等自立支援協議会・第10回住民講座「障害ってなんだろう?」の報告。近況報告では息子さんが福祉サービスの就労移行支援を利用されているが不安な点があり、就労移行支援とはどういう制度であるか事業所のリーフレットを見て話し合いました。

★すみれ会 12/21 7名 まほろば会連絡会の報告、次に家族教室「ホームヘルプについて」に参加した会員から当事者への対応の参

考になったと感想を聞く。近況報告では当事者のグループホーム利用を支援者と共に進めている話もある。いつしか話が親自身の健康に。最後に「手のひらを太陽に」など合唱して終える。

★のぞみ会 12/14 8名 サークルNの継続について話し会いました。その後、障害なのに、どこにも繋がっていない人がおられ、今後障害年金受給等について相談に乗っていきたいと思います。

★こすもす会 12/3 18名(家族・当事者・職員) まほろば支援協から当事者の方を招き体験談を聞きました。退院したいが家族に受け入れてもらえない等、辛い思いのお話をされました。

★松葉会 12/20 5名 あらくさ家族会のお楽しみ会に参加。病院内のアットホームな雰囲気のお部屋で当事者・家族でゲームを楽しみました。皆さん温かく迎えてくださり、あっという間の楽しい時間でした。今後も家族交流会を続けていきたいです。

★あらくさ会 12/20 当事者9名・家族14名が参加。松葉会と共に年忘れお楽しみ会を開催。パターゴルフとボッチャで盛り上がり最後に参加賞と差し入れの柑橘をいただき、「良いお年を」と声かけ合ってお開きです。

## まほろば連絡会・家族会の開催予定

家族会	1月	2月
まほろば会	10日(土)13:30 大和郡山市市民交流館	14日(土)13:30 大和郡山市市民交流館 2F
ともしび会	18日(日)12:00 市内レストラン	15日(日)13:30 生涯学習センター
ひだまり会	13日(火)12:50 福祉センター2F	21日(土)13:30 ららポート
さくら会	13日(火)12:30 彩食キッチンボン	未定
天理こころの会	13日(火) 花 惣	11日(水)13:30 桑サロン
西和家族会	21日(水)12:00 かごの屋奈良王寺店	28日(土)13:30 王寺町やわらぎ会館
すみれ会	18日(日)13:30 大和高田市中央公民館	15日(日)13:30 大和高田市中央公民館
のぞみ会	18日(日)12:00 檜原オークホテル	1日(日)13:30 奈良県心身障害者福祉センター
こすもす会	15日(木)13:30 地域活動センターのどか	19日(木)13:30 地域活動センターのどか
松葉会	14日(水)11:00 懇親会	4日(水)13:30 やまと精神医療センター
あらくさ会	17日(土)10:30 吉田病院 きずなルーム	21日(土)10:30 吉田病院 きずなルーム

1991年9月3日 第二種郵便物認可  
1, 2, 3, 5, 6, 8の日発行  
発行人 国際障害者連絡会・大阪市天王寺区真田山町2-2

東興ビル4F